

TRY

2021年
1月号

北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL <http://www.kitami-yeg.jp>



新年あけましておめでとうございませう

令和3年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、会員ならびに多くの関係者の皆様に、当会の活動に対しご理解とご協力を賜り心より御礼を申し上げます。

昨年4月に新体制でスタートした令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により自粛を余儀なくされました。しかし、集まらない中でもYEG活動を、する事、交流を図る場を設ける事に重点を置き、9月迄は通常例会からWEB交流会の開催に変更をして活動を継続しました。

10月からは通常の例会活動を再開し、総務広報委員会は、11月例会で「組織の支えは、個人の健康の支えから」とテーマを掲げ、ヨガを通じて健康推進に役立つ例会を構築いただきました。

第1研修委員会の12月例会では、最新の感染予防対策を学んだ後に忘年会を企画いただきました。



北見商工会議所青年部
会長
小村 忠義
代表 ARI

した。例会がオンライン上となり、企画運営で難しい面や、困惑することが多くありましたが、各委員会メンバーが、知恵を振り絞り、前向きに捉えて頂いたことで、新たな多くの発見もありました。

役員会・委員会・20周年部会なども、ほとんどがWEBでの活動となった年でありましたが、会員の皆さんの逆境にも負けない力強さを感じた1年でありました。今年も昨年の経験を糧として、前向きにかつ臨機応変に活動をし、完全燃焼できる1年を目指していきたくと考えております。

「Dynamic to the future」繋がりが強力な絆に！「ONETEAM」のストーリーガンのもと、頼りになる北見YEGの仲間と共に未来へ躍動してまいります。今後とも、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

Dynamic to
the future!

令和2年4月より、当会では新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、人が集まってくる行事開催を自粛してまいりましたが、10月より各種行事を再開するにあたり改めて新体制のスタートを切る例会として本例会を開催致しました。

例会内容について、まず初めに小村会長より会長所信を説明頂き、2年間のYEG活動への思いや方針、組織体制やこれからの北見YEGが向かっていく将来像について熱いメッセージと共に発表して頂きました。

続いて、前年度まで会長を務められた随行直前会長へ、2年間の多大なるご尽力に対して感謝の意を表して記念品の贈呈を行い、随行直前会長より2年間を振り返って頂きながらメンバーに対して感謝の言葉と、小村会長体制に対する熱いエールを頂きました。

最後は各委員会より本年度の抱負を発表して頂き、これからの委員会活動に対して、岡田委員長・丸茂委員長・石崎

委員長・坂本委員長からの抱負と共に委員会メンバーの紹介を交えながら、各委員会から熱い思いを声高らかに発表して頂きました。

本例会を通して、小村会長をはじめ各委員会のメンバーのYEG活動にかける思い・意気込みをメンバー全員が共有することで、「ONTEAM」となって未来へ向かって生き生きと活動する第一歩を踏み出して頂けたと思います。

なお本例会はZoomでのWeb中継を併用して、直接会場に来られないメンバーもWebを利用して参加頂けるような設えと致しました。また、現地会場についても当会で定めた「新型コロナウイルス対策マニュアル」に則して、会場内で密になる環境を極力作らないように掲示物や会場レイアウトを工夫致しました。今後の例会開催にあたり、何かしら参考にして頂ける部分があればと考えております。



本例会の反省点としては、終了予定時刻を超過した点が挙げられます。今後行事開催の際には、時間配分や進行についてより綿密に準備を行うよう十分留意したいと思えます。また、新型コロナウイルス対策についてまだまだ改良の余地があるため、今後の課題として検討を重ねていきたいと考えております。

最後になりますが、例会実行事再開にあたり多くのメンバーにご参加頂きまして、誠にありがとうございました。また、例外出欠確認の際に、各委員会の正副委員長に大変お世話になりました。重ねてお礼を申し上げます。

組織の下支えは、
個人の健康の下支えから

11月例会は、コロナ禍におけるストレスからの解放と、北見YEGのメンバーの繋がりを再認識頂く事の二つの目標を掲げ、組織の下支えというテーマを達成するべく開催いたしました。直前に新型コロナウイルスの感染拡大の第三波が迫る中、参加者の多くにはZoom参加に変更頂き、本会場の経済センターには最低限度の人数だけに集まって頂き、検温やマスクの着用はもちろんの事、フェイスシールドの着用とソーシャルディスタンスに注意して例会を進めました。

サンスタリッド語で「繋がりを意味する「ヨガ」について、市内でボディメンテナンクス&トレーニングサロン ミオラを経営される浜田美紀先生に講師をお願いし、まずは座学で呼吸方法や、期待される効果について学びました。続いて実践の時間にはミオラのスタッフの水上講師、工藤講師にも協力頂き、実際の動きや呼吸のアドバイスをもら

いながら、様々なポーズに挑戦し、それがもたらす効果を意識しながら体得しました。日頃の運動不足を実感し、身体の悲鳴を聞きながらメンテナンスを疎かにしていた自分に気が付けた方も多くいらしたと思います。ヨガは即効性が薄く、すぐに効果を得る事は難しい為、ヨガもたらす様々な効果を実感する為にも継続することをオススメいたします。

例会がZoom開催になっても、大きな変更なく出来るかと安易に考えていたが、思いのほか変更箇所が多く講師の入退場や、プロジェクトの設置場所、Zoomのメ

イン画面に映される映像をパワーポイントにするか、写真にするかなど、前日までかかって調整をした事が、準備不足であったと反省しました。

様々な要望をいつも笑顔で受け入れて、ヨガマットやボディメンテナンス用のボールなど、必要な用品の準備までご自身で用意してく

ださった浜田講師には、感謝の念がたえません。ありがとうございました。

ヨガのポイントと言える「人と比べない事。自身を見つめ受け入れる事。」の大切さはYEGの活動はもちろん、プライベートや仕事の場面にも活かせる大切な考えだと思えます。健康面はもちろん、ヨガの思想を生活に取り入れて頂ければ幸いです。お忙しい中、コロナ禍で不便の多い中、多数のご参加を頂きました。誠にありがとうございました。



最新の感染予防
対策を学ぼう！

12月例会では、コロナ禍においてメンバーが一堂に会することを可能とする例会の構築を目指すため、「最新の感染予防対策を学ぶ」ことを最大の目的とし、学んだ感染予防対策を忘年会の場（北見プラザホテル様）において実践する予定でした。しかし新型コロナウイルスの急速な感染拡大の収束が全く見えず、「Zooom」による完全WEB開催となりました。さらに感染予防の観点より、例会を担当する第一研修委員会のメンバーを含め、全員が「Zooom」に1人で参加する形態で開催致しました。

第1部「最新の感染予防対策を学ぶ」の時間は15分を予定しておりましたが、現在の急速な感染拡大を受け、より感染予防対策について理解していただくべく30分に変更致しました。それを受け、メンバーには楽しみながら学んでいただくため、第1部から飲食を開始すること致しました。そして、小村会長の乾杯から始まった第1部では、新型コロナウイルス感染拡大の現状、感染経路、症状、感染後の経過などの基本的な話から、感染予防対策として、3密の回避、手洗い、うがい、手指消毒、マスク、咳エチケット、換気、湿度、パーテーションについて、さらに、新型コロナウイルスの収束には不可欠であるワクチン、抗体治療薬について最新の情報を踏まえ解説致しました。



第2部「忘年会」は、随行直前会長の乾杯から始まりました。忘年会では「Zooom」のブレイクアウトルーム（参加者を複数の小グループに分ける機能）を用い、まずは三役会、各委員会での忘年会を開催していただきました。その後「余興として」その場にある物しりとりを行いました。その名の通り、その場にある物でしりとりを行い、回答の数を使った結果、一番数が多かった三役会が優勝しました。また、特別賞の珍回答には、第2研修委員会の

の長谷川副委員長が選ばれ、大変盛り上がった中で忘年会は終了となりました。本例会は、新型コロナウイルス感染拡大の状況によりグループの人数を縮小、分散した形態（WEBで中継）でも不可能な場合は完全WEB形態としていました。しかし、完全WEB形態になった場合の準備が足りなく、いざ完全WEB開催が決まった後の準備に非常に時間がかかってしまったことが反省点として挙げられました。新型コロナウイルスに打ち勝つには、個人が感染予防対策をしっかり理解し、それぞれが感染予防を意識した行動を取ることが重要だと思われまます。本例会の研修が少しでもメンバーのお役に立てることが出来ればと思っております。



私たちは**君**に負けません！

皆さま、頑張りましょう！





「YEGの地域貢献に感銘を受けて入会いたしました。例会などを団結しながら作り上げていく様子は大変勉強になります」と話す岩本さん。頼もしい仲間が増えました。



北見商工会議所青年部
第1研修委員会
岩本 渉
中央防災株式会社
代表取締役社長



NEW FACE

新入会員紹介

1月までに1名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。

北見商工会議所青年部（北見YEG）では、新入会員を随時募集しています。

北見YEGとは会員相互の親睦を深め、企業経営者及び企業幹部としての研鑽を積み、北見商工会議所の事業活動への参画と協力を通じて、地域における商工業の振興と発展に寄与する団体です。

定例会や委員会などのほか、会員交流事業も活発で、対外的にも積極的に活動しています。

興味がある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



会員募集

北見YEGで
繋がろう！



商工会議所青年部 「YEG」って？

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

活動の中心は、あくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場であり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に、地域経済の発展を図る商工会議所の一翼を担うという理念のもとに、各地の商工会議所に設置されています。

現在の会員数は、415単会および33,000人（日本商工会議所青年部（日本YEG）加盟）を数えるまでに大きく成長してきました。青年部出身の会頭・副会頭や常議員、議員も増えてきています。また、地域の商工業者の後継者として若さと情熱をもった若き経済人として、産業分野のリーダーとして活躍しています。まさに「若き起業家集団」として、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献していると確信しています。日本YEGは、ますますその存在と責任の重さを感じながら、真に地域が繁栄していくためのリーダーづくりに努力していきます。



岩村さんはティールエンジン（噴射ポンプ）の修復をメインに、主にトラックなどの修理を手掛ける株式会社ティールテクノの代表取締役として活躍されています。正しい整備と信頼される確かなサービスをモットーに独立されて3年目。その確かな仕事ぶりに多くの信頼を受けています。「調子が悪いエンジンを修理して、通常に戻って、お客様に感謝された時などこの仕事の喜びを感じますね」と話す岩村さん。仕事を離れても忙しくて何も出来ないと言ったが、今年は20数年ぶりにスノーボードを子供と滑ろうかと計画。「楽しい時間を子供と過ごせばそれがリフレッシュにもつながりますね」と話す笑顔が印象的でした。



株式会社ティールテクノ
代表取締役
岩村 芳彦さん
北見商工会議所青年部
第1研修委員会所属

